

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

小児腹膜透析患者用「災害時マニュアル」の改訂に関する報告

1. 研究の対象

当院に通院している腹膜透析患者およびその家族 5 例程度

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

当センターでは腹膜透析(以下、PD とする)を行っている患者・家族に対して、2006 年(2013 年改訂)に「災害時マニュアル」を作成し、PD 導入時や半年ごとの腹膜機能検査入院の際にマニュアルの読み合わせ手技の確認を行ってきました。

一度目の改訂から 10 年以上経過しているため、見直しを行ったところ、「災害時マニュアル」は緊急時の対応には細かい内容が多く、平常時に確認したい項目と緊急時に確認したい項目が入り交じっていることが明らかとなりました。またマニュアルの読み合わせを行うだけでは災害時の対応を具体的にイメージすることが難しい点も課題として挙げられました。そこで「災害時マニュアル」の二度目の改訂を行い、新たに医師、看護師、PD 患者・家族間で行う「災害シミュレーション」を導入することで、それらの課題の解決に繋がりたいと考えました。

新たに導入した災害シミュレーションの評価を行うためアンケート調査を実施したいと考えています。

研究方法

- ・当院に通院している腹膜透析患者に対して災害シミュレーションを実施し、実施前と実施から約 1 ヶ月後で記式質問票による調査、評価を行います。
- ・実施前後で個々の変化を評価するため、個人番号を割り振ります。
- ・質問票の内容は、災害に対する意識や準備、災害時の避難先での生活(透析方法や水分・食事・内服薬の制限等)に関する理解度に変化があったか等の項目についてとします。
- ・自記式質問票を用いた量的研究および質的研究を行います。

研究期間:倫理委員会承認日から 2025 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、医師記録、看護記録、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先まで
お申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

あいち小児保健医療総合センター

部署名：31 病棟 研究責任者：山崎有紗
〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地
電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

-----以上